別記様式第3号 実務研修記録

日数	研修者名		•• ××	研修実施者 (遊漁船業 務主任者)	氏名 経験年数	OO ××						
	実施日		実施時間	業務の形態	実施海域	研修内容						
			,	※ 1	<u> </u>	※ 2						
1	○年○月○日		○時○分~○時○分	瀬渡し	○○沖△△瀨	i 1, 2, 3						
2	○年(0月0日	○時○分~○時○分	瀬渡し	○○沖△△瀬	1, 2, 3, 4, 5						
3	○年○月○日		○時○分~○時○分	瀬渡し	〇〇沖△△瀨	1, 2, 3						
4												
5												
6												
7												
8												
9	ì	注意事項										
10		・1日につき5時間以上実施すること										
11												
12		・業態ごと(船釣り、瀬渡し、体験漁業)に30日以上実施すること										
13		・習熟度確認は2日以上実施すること										
14		日本及権的はも日外上大地力でし										
15 16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												

※1:業務の形態は、船釣り、瀬渡し、その他(具体的に)のいずれかを記載。

※2:研修内容は、別紙の項目の数値を記載。

項目	内容
1. 利用者の安全管理	 ・出航前検査 ・救命設備・通信設備の使用方法 ・利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明 ・営業中の利用者数の確認 ・気象・海象等の情報の収集方法 ・海域の特性(水温、波高)に応じた安全管理 ・業態(船釣り、瀬渡し、漁業体験等)や案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理
2. 漁場の選定	・漁場の選定に係る情報収集・魚群探知機等の使用方法の習得 等
3. 利用者への指導 ・助言	・水産動植物を採捕するための指導及び補助(釣り方、磯渡しの 仕方、安全確認等)・乗客が採捕した水産動植物(特にクロマグロ等採捕報告が義務 付けされているもの)の確認及び国が行う採捕量調査への協力 の依頼 等
4. 気象等が悪化し た際の対応	・連絡体制、対応手順の確認・漁場ごとの避難港の確認・落水者の発生を想定した定期訓練の実施(研修期間内に1回以上実施)
5. その他	・乗務記録の作成手法 ・関係法令等の知識の習得 ・上記に関連した業務 等 ・1~5の内容について翌熟度を確認
6. 習熟度確認	・ $1\sim5$ の内容について習熟度を確認

実務研修習熟度確認表

1召口	H1/5	業態		
項目	内容 	船釣り	瀬渡し	その他
	出航前検査	✓		
	救命設備・通信設備の使用方法	✓		
	利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、	V		
利田老の母	帰港基準等の説明			
利用者の安	営業中の利用者数の確認	✓		
全管理	気象・海象等の情報の収集方法	V		
	海域の特性(水温、波高)に応じた安全管理	V		
	案内する漁場における水産動植物の採捕に係	V		
	る安全管理			
海坦の温安	漁場の選定に係る情報収集	✓		
漁場の選定	魚群探知機等の使用方法の習得	✓		
	水産動植物を採捕するための指導及び補助	✓		
利用者への	乗客が採捕した水産動植物(特にクロマグロ	✓		
指導・助言	等採捕報告が義務付けされているもの)の確			
	認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼			
 気象等が悪	連絡体制、対応手順の確認	V		
风象寺が器 化した際の	漁場ごとの避難港の確認	V		
対応	落水者の発生を想定した定期訓練の実施(研	✓		
\(\sqrt{1}\psi_\psi_\right)	修期間内に1回以上実施)			
	乗務記録の作成手法	V		
その他	関係法令等の知識の習得	V		
	上記に関連した業務	✓		